

氏名 中村 和彦 (NAKAMURA Kazuhiko)

所属 総合経営学部 経営学科

職名 教授

2003年4月 名古屋学院大学 商学部 非常勤講師～至 2006年3月

2006年4月 秋田経済法科大学 経済学部 専任講師～至 2007年3月

2007年4月 ノースアジア大学 経済学部 専任講師～至 2010年3月

2007年4月 ノースアジア大学 法学部 兼任講師～至 2010年3月

2009年4月 秋田栄養短期大学 栄養学科 兼任講師～至 2010年3月

(消費経済学を担当)

2010年4月 青森大学 経営学部 専任講師～2012年3月

2012年4月 青森大学 経営学部 (2017年より総合経営学部) 准教授～2020年3月

2020年4月 青森大学 総合経営学部 教授

[所属学会]

日本商業学会、日本経営学会、地域経経営会、日本消費者教育学会、アジア市場経済学会

[教育活動]

[担当科目]

マーケティング論Ⅰ、マーケティング論Ⅱ、流通システム論Ⅰ、流通システムⅡ、スポーツ・マーケティング論、経営学演習、3年専門演習、4年専門演習

[教育指導に関する特記事項]

- 1, 講義の主教材(テキスト)を補完するべく、毎回、統計的資料やパワーポイントによるスライド図など副教材を作成・配布して学生の興味を誘っている。
また時には、より臨場感を高めるために、理論を裏づけるケース映像などを該当する箇所と関連づけて使用している。
- 2, 講義とは別に、プロジェクト演習、夏のゼミ指導等、補講や指導を行った。

[研究活動]

[研究テーマ]

- (1) ブランド・マネジメント
- (2) 消費者問題
- (3) 蒐集消費

- (4) 地域ブランド
- (5) 流通経営

[著書、論文、総説]

- ・「小売業の福袋と消費者購買行動」『研究紀要』（青森大学・青森短期大学 学術研究会）第 34 巻第 2 号、pp. 47-68. 2011 年 11 月
- ・「レコード・レーベルの変遷①～レーベルのブランド価値と M&A とを中心として～」『研究紀要』（青森大学・青森短期大学 学術研究会）第 34 巻第 3 号、pp. 179-216. 2012 年 2 月
- ・「レコード・レーベルの変遷②」『研究紀要』（青森大学・青森短期大学 学術研究会）第 34 巻第 3 号、pp. 37-140. 2012 年 7 月
- ・『未来を切り拓くビジネス・チャレンジ・ノート』（青森県高等学校教育研究会商業部会・青森県高等学校商業教育研究会編）、第 1 章第 2 節、第 3 章第 2 節（執筆・監修）2013 年 3 月
- ・「青森ブランド牛統一」（朝日新聞 2014 年 10 月）
- ・「食品偽装表示に関する一考察」『研究紀要』（青森大学 学術研究会）第 37 巻第 3 号、pp. 31-48. 2015 年 3 月
- ・「物流・マーケティング機能を支える情報システム」『研究紀要』青森大学学術研究会、）第 40 巻第 1 号 pp, 1-18. 2017 年 7 月
- ・「IT 時代における経営情報システムの実証的研究～各業界における代表的事例の特質を中心として～」『研究紀要』青森大学学術研究会、）第 40 巻第 2 号 pp, 29-50. 2017 年 11 月
- ・「東北部会発一誘致企業と地場企業の現状と可能性」（共著）『経営学論集 89 集』日本経営学会編、千倉書房、p.100. 2019 年 5 月

[研究報告]

- 「地域ブランドとパートナーシップ・マネジメント」日本経営学会、2018 年 3 月 25 日
(於：アスパム)

「東北部会発一誘致企業と地場企業の現状と可能性」(共同報告)、日本経営学会第92回全国大会 2018年9月6日(於:新潟交際情報大学)

「地方企業の持続可能性」(共同報告) 日本経営学会東北部会・北海道部会、経営哲学学会北海道部合同部会、2019年6月29日(於:アスパム)

「地方企業の持続可能性～青森県における酒づくり取り組み事例～」(共同報告) 日本経営学会第93回全国大会、2019年9月4日(於:関西大学)